

令和5年度桜祭石楠花会総会、OGOB 現役交歓会開催しました



令和5年4月2日日曜日、第45回成蹊桜祭開催の当日、体育会ワンダーフォーゲル部 OGOB 会(石楠花会)は総会を4年ぶりに開催しました。総会には創立メンバー55年次竹村さんから今年卒業の新人 OB(19年次)まで30名が出席、現役部員8名も出席しました。彼ら現役部員は4年含め全員が入学後初めてのOB会。多勢のOBとの初対面となり、厳かな? OGOB 会の雰囲気緊張気味でした。

総会は65年次花上会長の挨拶にはじまり、活動報告の他 OB 会連合会加盟についての経緯説明と承認や、3年後の創部70周年記念事業への取組みなど、3年分の空白を埋め戻すようにたくさんの議題を討議しました。またコロナ禍でほとんど活動が出来なかった現役部員に、活動再開するにあたり成蹊アルピニズムの継承者として自覚を持ち、体育会クラブとして品位を忘れず行動してほしいと、石楠花会の方針や姿勢を明確に伝えました。最後にはご多忙の中駆けつけてくださった顧問教授小田経済学部長にご挨拶をいただき、体育会ワンダーフォーゲル部は無事再スタートをきることができました。

そして午後からはビアレストランに会場を移し OGOB 現役交歓会を開催。冒頭この中断の間に亡くなられた54年次木村元会長はじめとする会員各位への黙祷を行い、その後はビールを楽しみながら、ご出席の方々の近況をお聞きしました。OB たちがそれなりに老いていることで3年のタイムラグがほんとに長い時間だったことを実感し、あたりまえの日常生活とはこんなに楽しいものなのかとしみじみ思いました



令和5年度体育会ワンダーフォーゲル部の状況と部員紹介

現役の監督の08年次西岡幸祐です。簡単ではありますが令和5年4月時点での現役の活動について報告致します。現役は10月に世代交代を行い22年次の深見君(現2年)が主将となりました。深見君は成蹊中学・高校の山岳部出身となります。現状ワンゲルはコロナ禍により知識・経験が途絶えてしまっていますが、山岳部時代の経験を活かし、立派に纏め上げてくれると期待しております。

今後は22年次5名が主体となり活動を行う予定です。高校山岳部出身者は3名所属しており今後の活動にも期待が持てます。ワンゲルとして大きな目標となる夏合宿は、八ヶ岳、谷川連峰馬蹄形、南アルプス等、縦走を伴う合宿を予定しております。目標に向けて3月からの山行を順次決めていき、無事に達成出来る様に努めていきます。(6月時点で令和5年度新入部員(23年次)は3名とのことです)

私が現役の頃と比べ、OBと現役が合う機会も限られて非常に残念ではありますが、今年桜祭りが久しぶりに開催されるとの事ですので、諸先輩方と現役のコミュニケーションが密に取れればと思います。

以下現役部員の自己紹介です。今後ともよろしくお願いいたします。

深見 英太郎 /役職:主将/法学部法律学科2年/出身高校:成蹊高校/登山歴:10年

私はもともと在学していた小学校が登山を多くおこなう学校であったため、山や自然に対してかかわることがおおくありました。その流れで成蹊中学に進学したタイミングで山岳部に所属し本格的に登山を始めました。中学も高校でも山岳部に所属してどちらでも部長を担っていたことや、同期の中で一番登山経験があることをかっけていただき現在ワンダーフォーゲル部の主将をさせていただいております。山岳部時代の同期も何人かワンダーフォーゲル部に所属しており彼らとともに成蹊アルピニズムを実践し先輩たちから受け継いだものを後輩たちに伝えるとともによりハイクオリティなものにしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします！

島田 泰豪 /役職:副主将/文学部現代社会学科2年/出身高校:成蹊高校/登山歴:5年

私はもともと家族にある程度登山に連れて行ってもらった経験と、友達に誘われたことから高校時代から成蹊高校山岳部に所属し、大学に進学した際も、大学でも登山を続けようと思い、ワンダーフォーゲル部へ入部しました。

高校時代や一年生の時には新型コロナウイルスによる影響から縦走などの長期間の山行が出来なかったため、今年度ではそれらを積極的に行っていきたいと思っています。

また二年次に進級するに伴い、副主将に任命されたため、主将や他の様々な役職へフォローシップを持ち、協力し部の安定的な活動に貢献していきたいと思っています。

力不足ながらも日々精進してまいりますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。

門脇 勇太 /役職:会計/法学部法律学科2年/出身高校:山梨県立甲府昭和高校

高校時代は卓球部に所属していましたが、インドアスポーツにすっかり疲弊してしまったのと、大学では何か新しいことにチャレンジしてみたいという願望から、比較的小人数で、親しみやすさがあったワンゲルに入部しました。入ってからは中高山岳部だった主将の深見などの成蹊中学、高校の登山経験者の指導の下、登山中からキャンプ泊まで幅広いシチュエーションでスムーズかつ安全な活動ができていると感じております。また、私が登ってみたい山に関してですが、歓行登山の際も申し上げたように、出身の山梨県北部にそびえる南アルプスの鳳凰山や、仙丈ヶ岳などに興味を持っております。興味を持っていると述べましたが、私自身は前述の山に登り切れるほどの体力を現在は持ち合わせておらず、体力増強が課題です。そのために、週3回程度行っている軽いジョギングの距離を伸ばしてみたり何かしらの実践的なアクションを起こしたいと考えております。よろしくお願いいたします。

江川 穰 /役職:主務/法学部政治学科 2年/出身校:郡山萌世高校/登山歴:1年

福島県出身です。高校では部活はやっていませんでした。登山自体は小学生の頃に何度か行ったことがある程度で、大学でワンダーフォーゲル部に入ってから再び登山を始めて1年になります。これまでに行ったことがある山は磐梯山、一切経山、三ノ塔などです。これから登りたいと考えている山は会津駒ヶ岳、飯豊山です。

浅川 達紀 /役職:渉外/文学部日本文学科 2年/出身高校:長野県松本県ヶ丘高等学校

高校時代はバスケット部に所属していました。1年時からレギュラーとして試合に出ていて、大会でもそれなりに結果を残せていたので、大学ではそのままバスケットを続けていこうと考えていたのですが、度重なる足のケガに悩まされて、大学でバスケットを続けることを断念しました。その代わりに何か新しいことを始めようと考え、元々アウトドアが好きだったことや、長野県出身という事もあって山には馴染みが深かったため、ワンゲル入部を決意しました。地元の北アルプスの山に何回か登ったことがあるので、登山経験が全くないというわけではありませんが、自分はまだ知識も経験もかなり劣っていると感じる人が多いです。そのため今後のワンゲルの活動を重ねていく中で、少しずつ自分も山について知ることが出来れば良いと思っています。他にも自転車部やボランティアサークルにも所属しているのでそちらの活動も頑張りたい、ワンダーフォーゲル部を盛り上げていきたいと思っているので、よろしくお願いします。

川嶋 仰健房 /役職:広報/法学部政治学科 2年/出身高校:成蹊高校/登山歴:5年

成蹊高校では山岳部、サイクリング部に所属していました。高校山岳部では虹芝寮を拠点にした登山や塔ノ岳中心の丹沢山地に登りに行くことが多かったです。大学に入ってからワンゲルのほかにいくつか部活やサークルを兼部しており、トライアスロンチーム、自転車部、水泳部競泳班のほかEVフォーミュラーというEVレーシングカーを制作する団体に所属しています。これから剣岳、三頭山に登りたいと思っています。あとひそかに海拔0mから富士山を24時間以内に往復するというチャレンジもしてみたいとおもっています。

関 雄介 /法学部法律学科 1年/出身高校:勝田工業高校/出身企業:AGC株式会社

高校時代はラグビーに所属していました。登ったことのある山は茨城県の筑波山と御岩山です。新歓の際はワンゲル部の方とはお話をしませんでした。こちらの部は山に登ることを目標としているだけではなく登山時間のタイムや縦走の方法、テントの張り方、火の起こし方など山以外に関する知識を学べることに魅力を感じて入部を決意しました。これからお願い致します

原田 龍 /法学部法律学科 1年/出身高校:郁文館

大学から登山を始めました。高校はコロナの煽りをもろに受けたので1年しか部活動ができませんでしたが、フットサルをやっていました。また、小3から中3まで剣道をやっていて、学外で柔道と水泳をやっていました。大学では水泳部に兼部しています。最近は行けていませんが、釣りが趣味です

石本朋也 /文学部国際文化学科 1年/出身高校:明大中野/登山歴:1年

中学1年の時山岳部、中2から高3まで陸上部でした。他に軽音部に所属しています。趣味は、最近はありませんがランニングや、神話などが好きです。アニメも見ます。軽音に関しては父親の趣味が音楽であったので、せっかくだからと始めました。中学1年のころ山岳部には入っていたのですが、月1の登山以外の活動がほとんどなかったため、退部し、球技が苦手だったので陸上部には入りませんでした。陸上部では短距離で、基本的に大会では100m、200m、4×100リレーに出場していました。基本的に4走で、陸上自体は好きだったので、陸上はタイムを出すことが目標だったので、それに専念する必要があるため、続けるのはやめました。

塾講とラウンドワンのボーリングで現在バイトをしております。現在他の練習などが忙しく参加できておりませんが、登山自体は好きだったので、これから参加していきたいと思っております。よろしくお願いします。

令和5年度虹芝寮 OGOB 現役交歓山行開催しました

桜祭総会終了後、大学学生部熊崎氏より谷川岳虹芝寮の利用再開の連絡が入り、虹芝寮 OGOB 現役交歓山行を6月10・11日に開催することを急遽決定、4年ぶりに虹芝寮 OGOB 現役交歓山行を開催しました。ただ、現役部員は OGOB との共同行事開催がまったく初めての為、現役部員参加者の無断キャンセル、集合時刻に大遅刻、寮利用報告書の記載方法で踏高会 N 氏よりきつ〜いお小言を頂戴等々、花上会長、松田さん(68)はじめご参加者の OGOB の皆さんにはいろいろとご迷惑をおかけいたしました。また寮整備委員でもある西岡監督には踏高会、大学管財課との調整などでお手間を取らせました。申し訳ございませんでした。

4年に及ぶコロナ禍での経験やノウハウ継承の中断がこれらのトラブルの原因だと思います。現役部員への指導方法を見直さざるを得ないのではと暗澹たる思いになりました。

以下山行ご参加の OGOB の皆さんと現役部員からの報告で久々の虹芝寮の様子をお楽しみいただきたく願います。



権瓶さん(76年次)

現役の皆さま、若手 OB、OG の皆さま、食当、お世話になりました。花上さん、松田さん、千葉さんの十分の一も役に立てませんでした。思いのほか楽しい虹芝寮山行でした。皆さま、ありがとうございました。

岡本さん(11年次)

現在大阪在住ということもあり、自分はコロナ禍が始まって以来初めての虹芝寮入寮となりました。4年という月日を感じさせないくらい小綺麗でしっかり整備が行き届いており、改めてこの寮を大切にしてくこうと思うとともにコロナ禍という大変な中、整備を続けてくださった関係の方々に感謝を覚えました。ありがとうございました。4年間という大きな空白は空いてしまいましたがその空白を踏み台に今後はより現役の活動の援助や、石楠花会の活動に力を入れてゆきたいと思えます

久保田さん(17年次)

以前訪れた時は現役時代。今回は OB として久しぶりに訪れた。コロナ前は毎年訪れていた場所であり、寮へ向かう道中に仲間達と和気あいあいと歩いていた記憶が蘇ってきた。また、4年という月日は経つが、虹芝寮の出で立ちと自然の美しさは変わらずであった。

渡邊ももさん(17年次)

今回は OG として4年ぶりに虹芝寮を訪れた。現役生のフレッシュな笑顔が眩しく、当時の自分を見ているようで懐かしく感じた。虹芝寮について知らないことが沢山あるので、今後も先輩方から教わっていこうと思う。

深見英太郎(22 年次)

今回は川嶋車の運転係として、新宿で落ち合うことになっていた。想定外の事故渋滞により少し遅れてしまったが高速道路がすいていたため水上にはスムーズに行くことができた。

また、スーパーでの買い出しも現役や若手の OB の方々の協力により迅速に行うことができた。寮までの道のりは数年前と比べていくつか道が変わっていたが苦勞することもなかった。寮に到着し荷物を下ろし終えたら成蹊スロープに行き大先輩のお墓参りを行った。成蹊スロープまでの道のりはとても生い茂っており進むのが困難であったがなんとか行けた。寮に戻ってからは夕飯の支度とともにちよろちよろとしか出ていない水道の水量を増すことを行った。夕飯時まで現役が中心となって料理を行い、みんなでカレーを主とする夕飯を作った。OB の方々にも大変盛況であり、うれしかった。また、夜先輩方から聞いたお話しは大変興味深いものが多くより知見を深めることができた。(後略)

川嶋仰健房(22 年次)

今回は配車係として、自宅のある西東京市から集合場所の新宿駅西口ロータリーへ車で向かいました。距離的には 30 分ほどで到着できるはずでしたが、朝は混雑する路線を通るため、余裕を持って早めに出発しました。しかし、事故渋滞の影響もあり、新宿西口に到着したのは予定よりも 30 分以上遅れた時間でした。このことで、OB をはじめ、時間通りに来ていた現役の皆さんには大変なご迷惑をおかけしました。申し訳ありません。(中略)

寮に戻ってからは、料理の準備を現役が担当しました。時間はかかってしまいましたが、カレーだけでなく、ちょっとした副菜やつまみも作りました。食事の後、飲みながら話を聞く中で、これから社会人になった後、山を含めてどのように生きていくか考えるきっかけとなりました。

翌日、起きてからは、食事を済ませて清掃に取り組みました。虹芝寮では、来た時よりも綺麗にしていくという伝統があります。高校時代、熊崎さんからその指導を受けていたこともあり、徹底することができたのではないかと思います。前日から雨が続けていたため、下山時も雨の中でした。旧道を使って帰るルートは最初は急登ですが、その区間が終われば緩やかな下り坂が続くので、比較的歩きやすかったです。ただ、歩く距離が長くなることは難点でした。

浅川達紀(22 年次)

今回の交換山行では、OBOG の方々の貴重なお話をお聞きすることが出来て、私自身とても充実したものになりました。お話の中で今まで知らなかったワンダーフォーゲル部の歴史を知ることが出来たり、OBOG の方々の山にかける熱い思いを感じる事が出来ました。おかげで私自身登山へのモチベーションが一段と上がった気がしています。またこのような機会があれば良いなと思っているので、今後ともよろしく願いいたします。

江川 穰(22 年次)

6 月 10 日、11 日に行われた虹芝寮山行は山小屋の利用方法を学ぶ良い機会になりました。炊事場の使い方や清掃の心得を学んだことで、山小屋を主体的に利用する意味が理解できたと思います。山小屋泊自体もとても良い経験になりました。夕食と朝食は現役部員が作りましたが、分担して作業を進めることの重要性を実感しました。またいつか現役部員で虹芝寮に泊まりたいと考えています。

門脇勇太(22 年次)

今回の OBOG 交換登山において私は様々な OBOG の方々お持ちの登山観や、登山に関する知識など様々なことを学ぶことができた素晴らしい機会であり、ワンダーフォーゲル部の歴史についても知見を深めることができたと感じております。登山経験が浅い私にとってこのようなお話を聞くことができた他の参加部員よりも参加した価値は高かったはずです。これからも OBOG のお話を聞くことができる機会を楽しみにしております。

□令和5年度桜祭石楠花会総会のご報告

日時: 令和5年4月2日(日)

1, 石楠花会総会 10:30~於成蹊大学2号館407

出席者: 竹村(55)市嶋(60)天野・中村・川崎・谷・浜野・秋山
(62)栗木(63)山本(64)花上・辻村(65)喜多(68)
松田・稲盛(68)酒井(69)大瀧(70)蓮見(73)千葉
(74)井上(75)権瓶・根岸(76)今井・根本・鎌仲(77)
水出(79)竹田(80)西岡(08)久保田(17)
有水(19) OGOB 合計30名【敬称略】

来賓: 小田宏伸先生(顧問教授)

(1) 令和4年度活動報告

- ① 広報紙「石楠花会通信」発行
Vol.80【令和4年3月】・Vol.81【令和5年1月】
- ② 体育会ワンダーフォーゲル部執行部とのミーティング
【令和4年6月・令和5年1月】
- ③ 成蹊踏高会へ虹芝寮開寮90周年記念事業お祝金進呈
【100,000円】
- ④ 虹芝寮90周年記念品を現役部員石楠花会年会費納入
の方へ進呈【75名】
- ⑤ 石楠花会会員名簿の再整理【令和5年1月~】
- ⑥ 現役活動支援金【令和4年度分・金100,000円】

(2) 令和5年度活動予定

- ① 虹芝寮 OGOB 現役山行企画 令和5年6月10日・11日実施
- ② 新年 OGOB 現役交歓会企画 令和6年2月10日(土曜日)予定

※第46回成蹊桜祭は近年の桜開花の状況に合わせ令和6年3月最終週の日曜日に開催するとの事です。

(3) 令和4年度会計報告 ※別紙資料参照

2. OBOG 現役交歓会 12:30~於ビアレストラン『SCHMATZ 吉祥寺』

参加者: 上記の方々の他、戸沼(65)水原(66)内藤(08) OGOB 合計32名【敬称略】



□成蹊大学体育会 OBOG 会連合会加盟の件

成蹊大学体育会 OBOG 会長連絡協議会は、成蹊大学の体育会各部の活躍・発展につながる有益な支援活動を進めていくことを目的として 2014 年4月に創設されました。これまでの 9 年間の活動は、まず約 40 団体の体育会OBOG会の実態 把握を手掛かりに、会報の定期発行や総会の開催等により、OBOG会相互の情報の共有化、関係の構築などを進めました。また大学学生部との情報・意見交換を行い連携を図っていくことで、コロナ禍での運動部の活動に関する大学の方針をタイムリーに各OBOG会へ情報提供することや、学生部との共催による安全管理セミナーを実施するなど、より実効性のある活動につなげていきました。

こうした連絡協議会の活動実績を基礎とし、これらを継続さらに確実なものにしていくために、これまで世話人が中心の組織をより多くのOBOG会の協力の下で運営する組織に改めることが必須と考え、令和5年11月26日に開催予定の定期総会にて連絡協議会は「成蹊大学体育会クラブ OBOG 会長連合会」に移行します。

この連合会により各OBOG会が連帯して、緊密な情報交換・対話と交流を深め、創造的な意見交換を行っていくことができれば各OBOG会の活動は活性化し、体育会各部の支援活動の充実にもつながっていくものと考えます。さらに活動成果を着実に積み上げていけば、将来的には、体育会各部の発展に資する共通施策について、学園や成蹊会に積極的に提案・要請し、その実現に寄与していくことができる組織に発展できるのではないかと考えます。

これまで我々体育会ワンダーフォーゲル部 OBOG 会「石楠花会」は蹴球部やラグビーフットボール部のような順位を競う競技系クラブの OBOG 会活動とは一線を画す親睦団体的存在でしたが、今後は大学唯一の山岳系クラブの OBOG 会として、現役部員への支援、指導そして大学への様々な要請や協力を行う団体へ進化し、大学学生会部、成蹊会、他クラブ OBOG 会との連携をより強くし、相互の関係を深化させるために体育会クラブ OBOG 会連合会に加盟いたします。

□令和4年度春合宿企画の石楠花会不許可判断について

令和5年1月、現役部員から提出のあった北八ヶ岳への春合宿企画について、石楠花会は合宿企画が体育会ワンダーフォーゲル部規則(部則)で定めた行動規範から逸脱していることを指摘し、正規の合宿として認めないと現役に通知しました。決定を出すにあたっては花上会長、西岡監督の他、若手OBOGの皆さんとLINEを通じて活発な意見交換を行いました。また現役部員の企画意図、思いを直接面談の上確認しました。現役部員には基本的且つ重要な約束事として部則遵守の重要性、体育会クラブとしての行動規範などについて説明を行いました。その検討過程でのやり取りは別資料としてまとめましたので石楠花会HPIにてご確認ください

□石楠花会会費・寄付金払い込みのお願い

石楠花会会費は年間3,000円です。石楠花会会費は現役学生の活動支援、万一の遭難対策、そして石楠花会を円滑に維持運営する為に不可欠な資金です。

コロナウイルス禍で長い期間活動が停止していた体育会ワンダーフォーゲル部も、この夏以降山登りを中心とする活動を再開しようとしています。彼らに安全安心なそして快適な部活動を行って貰いたいと願う石楠花会としては皆様からの会費納入が貴重な財源となります。皆さまのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

会費の払い込みは同封の払い込み用紙により『日本郵政』または『三菱 UFJ 銀行』口座経由にてお願いいたします。尚、複数年払いをご希望の方は5年分15,000円を上限としてお支払いが出来ます。それ以上の金額はご寄付として処理させていただきますので何とぞご了承ください。払い込みいただいた方々の氏名は石楠花会通信紙上にてご報告いたします。

【ゆうちょ銀行】

口座番号 00120-4-358653 加入者名 『石楠花会』

【三菱UFJ銀行】西川口支店

普通口座 0610534 『石楠花会幹事 松田武雄』

虹芝寮 OBOG 現役交歓山行のご報告

日時: 令和 5 年 6 月 10~11 日

参加者: 花上(65)松田(68)権瓶(76)岡本(11)渡辺(12)久保田・渡邊もも(17)有水(19)

OGO B 計 8 名【敬称略】



左上: 成蹊スロープにて
左下: 虹芝寮での夕食
右: 一の倉沢をバックに

訃報

58 年次 太田 順久氏 2019 年 2 月 ご逝去なされました

83 年次 藻垣 泰宏氏 2022 年 4 月 ご逝去なされました

謹んでお悔やみ申し上げます 合掌

お詫び

石楠花会通信 Vol.81「ギャラリー」掲載作品の作者寺島 明氏は 67 年次でした。たいへん失礼いたしました。お詫びの上訂正させていただきます。